Ⅳ. 資　　料

1．アンケート調査結果単純集計表

アンケート集計結果単純集計表

１．高齢者の自立支援

問１－①　団体の類型

区分	回答数	構成比
１．コミュニティサポートグループ	36	33.0%
２．高齢者福祉事業委託団体	60	55.0%
３．ＮＰＯ	13	11.9%
総計	109	100.0%

問１－②　活動地域

区分	回答数	構成比
１．神戸地域	69	63.3%
２．阪神地域	29	26.6%
３．東播磨地域	3	2.8%
４．淡路地域	2	1.8%
５．被災地全域	0	0.0%
６．県内全域	4	3.7%
７．その他	0	0.0%
無回答	2	1.8%
総計	109	100.0%

問２　構成員数

区分	回答数	構成比
１．９名以下	44	40.4%
２．１０～２９名	21	19.3%
３．３０～４９名	8	7.3%
４．５０～９９名	14	12.8%
５．１００名以上	20	18.3%
無回答	2	1.8%
総計	109	100.0%

問３－１　活動開始時期

区分	回答数	構成比
１．震災前から活動している	21	19.3%
２．震災後、活動を始めた	84	77.1%
無回答	4	3.7%
総計	109	100.0%

問３－２　活動開始年

区分	回答数	構成比
昭和２９年以前	4	3.7%
昭和４０年～４９年	1	0.9%
昭和５０年～５９年	1	0.9%
昭和６０年～６３年	3	2.8%
平成元年	3	2.8%
平成４年	2	1.8%
平成５年	2	1.8%
平成６年	2	1.8%
平成７年	7	6.4%
平成８年	3	2.8%
平成９年	5	4.6%
平成１０年	6	5.5%
平成１１年	10	9.2%
平成１２年	9	8.3%
平成１３年	5	4.6%
平成１４年	2	1.8%
平成１５年	3	2.8%
平成１６年	1	0.9%
平成１７年	17	15.6%
平成１８年	11	10.1%
無回答	12	11.0%
総計	109	100.0%

問4　地域全体の復興

区分	回答数	構成比
1. かなり速い	19	17.4%
2. やや速い	36	33.0%
3. どちらともいえない	43	39.4%
4. やや遅い	4	3.7%
5. かなり遅い	1	0.9%
無回答	6	5.5%
総計	109	100.0%

問5－1　地域の見守り体制((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	60	55.0%
2. どちらともいえない	33	30.3%
3. 復興が進んでいない	11	10.1%
震災による要因で復興に進んでいない	(1)	(9.1%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(18.2%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(9)	(81.8%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(9.1%)
無回答	5	4.6%
総計	109	100.0%

問5－2　コミュニティづくり((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	50	45.9%
2. どちらともいえない	35	32.1%
3. 復興が進んでいない	17	15.6%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.9%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(10)	(58.8%)
その他の要因で復興が進んでいない	(4)	(23.5%)
無回答	7	6.4%
総計	109	100.0%

問5－3　住まいづくり((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	64	58.7%
2. どちらともいえない	31	28.4%
3. 復興が進んでいない	6	5.5%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(16.7%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(16.7%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(50.0%)
無回答	8	7.3%
総計	109	100.0%

問5－4　バリアフリーのまちづくり((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	47	43.1%
2. どちらともいえない	36	33.0%
3. 復興が進んでいない	19	17.4%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(10.5%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(10.5%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(9)	(47.4%)
その他の要因で復興が進んでいない	(4)	(21.2%)
無回答	7	6.4%
総計	109	100.0%

問5－5　地域活動・ボランタリー活動(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	56	51.4%
2．どちらともいえない	30	27.5%
3．復興が進んでいない	13	11.9%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(15.4%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(4)	(30.8%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(8)	(61.5%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(15.4%)
無回答	10	9.2%
総計	109	100.0%

問5－6　教育・体験活動(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	45	41.3%
2．どちらともいえない	41	37.6%
3．復興が進んでいない	11	10.1%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(9.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(6)	(54.5%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(18.2%)
無回答	12	11.0%
総計	109	100.0%

問5－7　文化(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	34	31.2%
2．どちらともいえない	47	43.1%
3．復興が進んでいない	16	14.7%
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(12.5%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(25.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(7)	(43.8%)
無回答	12	11.0%
総計	109	100.0%

問5－8　街並み・景観(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	67	61.5%
2．どちらともいえない	25	22.9%
3．復興が進んでいない	8	7.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(25.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(3)	(37.5%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(2)	(25.0%)
無回答	9	8.3%
総計	109	100.0%

問5－9　多文化の共生(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	22	20.2%
2．どちらともいえない	62	56.9%
3．復興が進んでいない	9	8.3%
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(11.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
無回答	16	14.7%
総計	109	100.0%

問5－10　都市と農山漁村の交流(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1．復興が進んでいる	5	4.6%
2．どちらともいえない	61	56.0%
3．復興が進んでいない	24	22.0%
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(8.3%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(12)	(50.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(7)	(29.2%)
無回答	19	17.4%
総計	109	100.0%

問5－11 既存産業の活性化(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	15	13.8%
2. どちらともいえない	41	37.6%
3. 復興が進んでいない	36	33.0%
震災による要因で復興が進んでいない	(9)	(25.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(22)	(61.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(11)	(30.6%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(2.8%)
無回答	17	15.6%
総計	109	100.0%

問5－12 新産業の創造(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	13	11.9%
2. どちらともいえない	55	50.5%
3. 復興が進んでいない	20	18.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(10)	(50.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(7)	(35.0%)
無回答	21	19.3%
総計	109	100.0%

問5－13 国際経済交流(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	9	8.3%
2. どちらともいえない	54	49.5%
3. 復興が進んでいない	20	18.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(4)	(20.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(11)	(55.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(5.0%)
無回答	26	23.9%
総計	109	100.0%

問5－14 産業構造改革(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	10	9.2%
2. どちらともいえない	54	49.5%
3. 復興が進んでいない	20	18.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(6)	(30.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(6)	(30.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(4)	(20.0%)
無回答	25	22.9%
総計	109	100.0%

問5－15 雇用(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	9	8.3%
2. どちらともいえない	49	45.0%
3. 復興が進んでいない	32	29.4%
震災による要因で復興が進んでいない	(3)	(9.4%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(19)	(59.4%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(7)	(21.9%)
その他の要因で復興が進んでいない	(3)	(9.4%)
無回答	19	17.4%
総計	109	100.0%

問5－16 安全･安心のまちづくり(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	51	46.8%
2. どちらともいえない	38	34.9%
3. 復興が進んでいない	11	10.1%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(18.3%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(18.2%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(5)	(45.5%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(18.2%)
無回答	9	8.3%
総計	109	100.0%

問5－17　行政の危機管理体制づくり(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	47	43.1%
2. どちらともいえない	43	39.4%
3. 復興が進んでいない	5	4.6%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(60.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
無回答	14	12.8%
総計	109	100.0%

問5－18　災害救急医療(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	35	32.1%
2. どちらともいえない	51	46.8%
3. 復興が進んでいない	9	8.3%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(5)	(55.6%)
無回答	14	12.8%
総計	109	100.0%

問5－19　防災基盤、施設(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	35	32.1%
2. どちらともいえない	48	44.0%
3. 復興が進んでいない	9	8.3%
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(11.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(44.4%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(11.1%)
無回答	17	15.6%
総計	109	100.0%

問5－20　震災の経験と教訓の継承・発信(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	37	33.9%
2. どちらともいえない	47	43.1%
3. 復興が進んでいない	10	9.2%
不況等による要因で復興が進んでいない	(3)	(30.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(40.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
無回答	15	13.8%
総計	109	100.0%

問5－21　区画整理・市街地再開発(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	46	42.2%
2. どちらともいえない	39	35.8%
3. 復興が進んでいない	10	9.2%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
無回答	14	12.8%
総計	109	100.0%

問5－22　環境(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	43	39.4%
2. どちらともいえない	42	38.5%
3. 復興が進んでいない	9	8.3%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(6)	(66.7%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(22.2%)
無回答	15	13.8%
総計	109	100.0%

問5－23　地域の特色を活かした新都市づくり((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	21	19.3%
2. どちらともいえない	50	45.9%
3. 復興が進んでいない	20	18.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(10.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(8)	(40.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(9)	(45.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(10.0%)
無回答	18	16.5%
総計	109	100.0%

問5－24　道路・鉄道・港湾等((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	44	40.4%
2. どちらともいえない	43	39.4%
3. 復興が進んでいない	7	6.4%
震災による要因で復興が進んでいない	(3)	(42.9%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(3)	(42.9%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(42.9%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(14.3%)
無回答	15	13.8%
総計	109	100.0%

問5－25　ライフライン((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	67	61.5%
2. どちらともいえない	29	26.6%
3. 復興が進んでいない	3	2.8%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
無回答	10	9.2%
総計	109	100.0%

問5-26　河川・海岸・ダム等((　)は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	32	29.4%
2. どちらともいえない	54	49.5%
3. 復興が進んでいない	6	5.5%
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(16.7%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(2)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(33.3%)
無回答	17	15.6%
総計	109	100.0%

問6　活動に関わる分野の復興

区分	回答数	構成比
1. かなり速い	6	5.5%
2. やや速い	35	32.1%
3. どちらともいえない	48	44.0%
4. やや遅い	11	10.1%
5. かなり遅い	1	0.9%
無回答	8	7.3%
総計	109	100.0%

問7　活動の状況

区分	回答数	構成比
1. うまくいっている	26	23.9%
2. どちらかといえばうまくいっている	54	49.5%
3. どちらともいえない	23	21.1%
4. どちらかといえばうまくいっていない	4	3.7%
5. うまくいっていない	0	0.0%
無回答	2	1.8%
総計	109	100.0%

問８－① 活動の満足度

区分	回答数	構成比
1. 現状で十分である	5	4.6%
2. どちらかといえば現状で十分である	33	30.3%
3. どちらともいえない	40	36.7%
4. どちらかといえば現状では不十分である	24	22.0%
5. 現状では不十分である	5	4.6%
無回答	2	1.8%
総計	109	100.0%

問８－② 活動の不十分な点（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 見守りの訪問回数が少ない	11	10.1%
2. 夜間や休日の対応が不十分	33	30.3%
3. 高齢者等が訪問を拒否する	19	17.4%
4. アルコール依存症・精神障害者への対応が困難	34	31.2%
5. 高齢者等の相談・要望に応えきれていない	16	14.7%
6. 公的支援者や他の団体・グループ、NPOとの連携が不十分	25	22.9%
7. 交流会等への高齢者等の参加が少ない	40	36.7%
8. その他	14	12.8%
無回答	19	17.4%

問８－③ 高齢者等が直面している課題（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 病気・健康面の問題	86	78.9%
2. 介護・介護保険の問題	66	60.6%
3. 住居・生活環境の問題	27	24.8%
4. 金銭面の問題	59	54.1%
5. 人間関係の問題	50	45.9%
6. その他	5	4.6%

問９－① 公的支援者等との連携

区分	回答数	構成比
1. 連携できている	18	16.5%
2. どちらかといえば連携できている	52	47.7%
3. どちらともいえない	31	28.4%
4. どちらかといえば連携できていない	4	3.7%
5. 連携できていない	3	2.8%
無回答	1	0.9%
総計	109	100.0%

問９－② 連携できている公的支援者等（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. SCS	28	25.7%
2. LSA	31	28.4%
3. いきいき県住推進員	9	8.3%
4. 保健師	21	19.3%
5. 栄養士	5	4.6%
6. 民生委員・児童委員	73	67.0%
7. 地域包括支援センター	58	53.2%
8. 自治会	49	45.0%
9. NPO(高齢者支援等)	23	21.1%
10. 大学・研究機関	1	0.9%
11. その他	13	11.9%
無回答	10	9.2%

問９－③ 連携することが望ましい公的支援者（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. SCS	30	27.5%
2. LSA	24	22.0%
3. いきいき県住推進員	16	14.7%
4. 保健師	34	31.2%
5. 栄養士	14	12.8%
6. 民生委員・児童委員	70	64.2%
7. 地域包括支援センター	57	52.3%
8. 自治会	66	60.6%
9. NPO(高齢者支援等)	33	30.3%
10. 大学・研究機関	6	5.5%
11. その他	17	15.6%
無回答	2	1.8%

問9－④ 連携できていない原因（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 連携する必要がない	2	1.8%
2. 連携するための機会や場がない	35	32.1%
3. 連携する人材がいない	26	23.9%
4. 連携するために必要な経費がない	14	12.8%
5. 連携するための時間が取れない	23	21.1%
6. 連携する方法がわからない	17	15.6%
7. 個人情報の共有など連携すること自体に制約がある	39	35.8%
8. その他	8	7.3%
無回答	29	26.6%

問10－1 早期に求められる支援施策（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 支援者の増加による訪問回数の増加	41	37.6%
2. 高齢者等の多様な要望に対応するための体制の強化	55	50.5%
3. 夜間・休日の見守り体制の充実	58	53.2%
4. 高齢者の生きがいづくり・健康づくり施策の充実	51	46.8%
5. 災害復興公営住宅だけでなく一般の公営住宅での高齢者見守り体制の整備	45	41.3%
6. 地域住民を巻き込んだ見守り体制の整備	59	54.1%
7. 見守り活動における支援者、自治会、NPO等の連携支援	54	49.5%
8. 公営住宅の空き室等を活用した見守り活動の充実	38	34.9%
9. 介護保険制度改革による地域ケアシステムの構築	46	42.2%
10. 高齢者に優しい生活環境づくり	47	43.1%
11. 高齢者に対する学びの場の提供	22	20.2%
12. 高齢者の社会参加の支援	55	50.5%
13. その他	9	8.3%
無回答	6	5.5%

問10－2 中長期的に求められる支援施策(複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 支援者の増加による訪問回数の増加	22	20.2%
2. 高齢者等の多様な要望に対応するための体制の強化	25	22.9%
3. 夜間・休日の見守り体制の充実	22	20.2%
4. 高齢者の生きがいづくり・健康づくり施策の充実	35	32.1%
5. 災害復興公営住宅だけでなく一般の公営住宅での高齢者見守り体制の整備	35	32.1%
6. 地域住民を巻き込んだ見守り体制の整備	30	27.5%
7. 見守り活動における支援者、自治会、NPO等の連携支援	26	23.9%
8. 公営住宅の空き室等を活用した見守り活動の充実	28	25.7%
9. 介護保険制度改革による地域ケアシステムの構築	27	24.8%
10. 高齢者に優しい生活環境づくり	27	24.8%
11. 高齢者に対する学びの場の提供	46	42.2%
12. 高齢者の社会参加の支援	23	21.1%
13. その他	5	4.6%
無回答	25	22.9%

２．まちのにぎわいづくり

問１－①　団体の類型

区分	回答数	構成比
１．まちづくり協議会	44	55.7%
２．商店街・小売市場組合等	25	31.6%
３．ＴＭＯ	5	6.3%
４．ＮＰＯ	5	6.3%
総計	79	100.0%

問１－②　活動地域

区分	回答数	構成比
１．神戸地域	49	62.0%
２．阪神地域	21	26.6%
３．東播磨地域	5	6.3%
４．淡路地域	0	0.0%
５．被災地域全域	1	1.3%
６．県内全域	0	0.0%
７．その他	2	2.5%
無回答	1	1.3%
総計	79	100.0%

問2　構成員数

区分	回答数	構成比
１．９名以下	6	7.6%
２．１０～２９名	17	21.5%
３．３０～４９名	9	11.4%
４．５０～９９名	14	17.7%
５．１００名以上	30	38.0%
無回答	3	3.8%
総計	79	100.0%

問３－１　活動開始時期

区分	回答数	構成比
１．震災前から活動している	30	38.0%
２．震災後、活動を始めた	48	60.8%
無回答	1	1.3%
総計	79	100.0%

問３－２　活動開始年

区分	回答数	構成比
昭和２９年以前	4	5.1%
昭和３０年～３９年	5	6.3%
昭和４０年～４９年	4	5.1%
昭和５０年～５９年	6	7.6%
平成元年	1	1.3%
平成2年	2	2.5%
平成3年	2	2.5%
平成4年	1	1.3%
平成5年	2	2.5%
平成6年	1	1.3%
平成7年	10	12.7%
平成8年	4	5.1%
平成9年	5	6.3%
平成１０年	2	2.5%
平成１１年	3	3.8%
平成１２年	7	8.9%
平成１３年	3	3.8%
平成１４年	1	1.3%
平成１５年	5	6.3%
平成１６年	1	1.3%
平成１７年	4	5.1%
無回答	6	7.6%
総計	79	100.0%

問4　地域全体の復興

区分	回答数	構成比
1. かなり速い	16	20.3%
2. やや速い	20	25.3%
3. どちらともいえない	20	25.3%
4. やや遅い	17	21.5%
5. かなり遅い	4	5.1%
無回答	2	2.5%
総計	79	100.0%

問5－1　地域の見守り体制(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	28	35.4%
2. どちらともいえない	34	43.0%
3. 復興が進んでいない	9	11.4%
震災による要因で復興に進んでいない	(1)	(11.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
無回答	8	10.1%
総計	79	100.0%

問5－2　コミュニティづくり(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	39	49.4%
2. どちらともいえない	27	34.2%
3. 復興が進んでいない	6	7.6%
震災による要因で復興が進んでいない	(3)	(50.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(50.0%)
無回答	7	8.9%
総計	79	100.0%

問5－3　住まいづくり(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	42	53.2%
2. どちらともいえない	20	25.3%
3. 復興が進んでいない	3	3.8%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(66.7%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
無回答	14	17.7%
総計	79	100.0%

問5－4　バリアフリーのまちづくり(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	37	46.8%
2. どちらともいえない	22	27.8%
3. 復興が進んでいない	10	12.7%
震災による要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(5)	(50.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
無回答	10	12.7%
総計	79	100.0%

問5－5　地域活動・ボランタリー活動(( )は複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	40	50.6%
2. どちらともいえない	23	29.1%
3. 復興が進んでいない	6	7.6%
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(16.7%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(50.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(33.3%)
無回答	10	12.7%
総計	79	100.0%

問5－6　教育・体験活動（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	27	34.2%
2. どちらともいえない	32	40.5%
3. 復興が進んでいない	10	12.7%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(10.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(10.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(7)	(70.0%)
無回答	10	12.7%
総計	79	100.0%

問5－7　文化（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	20	25.3%
2. どちらともいえない	39	49.4%
3. 復興が進んでいない	7	8.9%
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(28.6%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(42.9%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(28.6%)
無回答	13	16.5%
総計	79	100.0%

問5－8　街並み・景観（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	44	55.7%
2. どちらともいえない	23	29.1%
3. 復興が進んでいない	5	6.3%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(80.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
無回答	7	8.9%
総計	79	100.0%

問5－9　多文化の共生（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	17	21.5%
2. どちらともいえない	39	49.4%
3. 復興が進んでいない	7	8.9%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(42.9%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(28.6%)
無回答	16	20.3%
総計	79	100.0%

問5－10　都市と農山漁村の交流（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	10	12.7%
2. どちらともいえない	30	38.0%
3. 復興が進んでいない	18	22.8%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.6%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(11.1%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(6)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(7)	(38.9%)
無回答	21	26.6%
総計	79	100.0%

問5－11　既存産業の活性化（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	13	16.5%
2. どちらともいえない	27	34.2%
3. 復興が進んでいない	25	31.6%
震災による要因で復興が進んでいない	(6)	(24.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(12)	(48.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(5)	(20.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(4.0%)
無回答	14	17.7%
総計	79	100.0%

問5－12　新産業の創造（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	8	10.1%
2. どちらともいえない	31	39.2%
3. 復興が進んでいない	19	24.1%
不況等による要因で復興が進んでいない	(6)	(31.6%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(21.1%)
その他の要因で復興が進んでいない	(3)	(15.8%)
無回答	21	26.6%
総計	79	100.0%

問5－13　国際経済交流（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	5	6.3%
2. どちらともいえない	41	51.9%
3. 復興が進んでいない	10	12.7%
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(20.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(10.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(3)	(30.0%)
無回答	23	29.1%
総計	79	100.0%

問5－14　産業構造改革（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	5	6.3%
2. どちらともいえない	35	44.3%
3. 復興が進んでいない	18	22.8%
その他の要因で復興が進んでいない	(5)	(27.8%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(5.6%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(4)	(22.2%)
その他の要因で復興が進んでいない	(5)	(27.8%)
無回答	21	26.6%
総計	79	100.0%

問5－15　雇用（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	3	3.8%
2. どちらともいえない	35	44.3%
3. 復興が進んでいない	20	25.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(4)	(20.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(10)	(50.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(5)	(25.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(5.0%)
無回答	21	26.6%
総計	79	100.0%

問5－16　安全・安心のまちづくり（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	44	55.7%
2. どちらともいえない	25	31.6%
3. 復興が進んでいない	2	2.5%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(50.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(50.0%)
無回答	8	10.1%
総計	79	100.0%

問5－17　行政の危機管理体制づくり（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	30	38.0%
2. どちらともいえない	38	48.1%
3. 復興が進んでいない	2	2.5%
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(50.0%)
無回答	9	11.4%
総計	79	100.0%

問5－18　災害救急医療（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	26	32.9%
2. どちらともいえない	37	46.8%
3. 復興が進んでいない	3	3.8%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
無回答	13	16.5%
総計	79	100.0%

問5－19　防災基盤、施設（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	28	35.4%
2. どちらともいえない	36	45.6%
3. 復興が進んでいない	3	3.8%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(66.7%)
無回答	12	15.2%
総計	79	100.0%

問5－20　震災の経験と教訓の継承・発信（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	36	45.6%
2. どちらともいえない	22	27.8%
3. 復興が進んでいない	6	7.6%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(2)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(4)	(66.7%)
無回答	15	19.0%
総計	79	100.0%

問5－21　区画整理・市街地再開発（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	37	46.8%
2. どちらともいえない	23	29.1%
3. 復興が進んでいない	7	8.9%
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(28.6%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(14.3%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(28.6%)
無回答	12	15.2%
総計	79	100.0%

問5－22　環境（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	21	26.6%
2. どちらともいえない	41	51.9%
3. 復興が進んでいない	5	6.3%
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(60.0%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(40.0%)
無回答	12	15.2%
総計	79	100.0%

問5－23　地域の特色を活かした新都市づくり（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	18	22.8%
2. どちらともいえない	39	49.4%
3. 復興が進んでいない	9	11.4%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(11.1%)
不況等による要因で復興が進んでいない	(2)	(22.2%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(3)	(33.3%)
その他の要因で復興が進んでいない	(2)	(22.2%)
無回答	13	16.5%
総計	79	100.0%

問5－24　道路・鉄道・港湾等（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	44	55.7%
2. どちらともいえない	22	27.8%
3. 復興が進んでいない	5	6.3%
震災による要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
社会構造的な要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
その他の要因で復興が進んでいない	(1)	(20.0%)
無回答	8	10.1%
総計	79	100.0%

問5－25　ライフライン（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	46	58.2%
2. どちらともいえない	20	25.3%
3. 復興が進んでいない	1	1.3%
無回答	12	15.2%
総計	79	100.0%

問5－26　河川・海岸・ダム等（（　）は複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 復興が進んでいる	32	40.5%
2. どちらともいえない	26	32.9%
3. 復興が進んでいない	0	0.0%
無回答	21	26.6%
総計	79	100.0%

問6　活動に関わる分野の復興

区分	回答数	構成比
1. かなり速い	7	8.9%
2. やや速い	21	26.6%
3. どちらともいえない	30	38.0%
4. やや遅い	7	8.9%
5. かなり遅い	4	5.1%
無回答	10	12.7%
総計	79	100.0%

問7　活動の状況

区分	回答数	構成比
1. うまくいっている	14	17.7%
2. どちらかといえばうまくいっている	35	44.3%
3. どちらともいえない	13	16.5%
4. どちらかといえばうまくいっていない	15	19.0%
5. うまくいっていない	1	1.3%
無回答	1	1.3%
総計	79	100.0%

問8－①　活動の満足度

区分	回答数	構成比
1. 現状で十分である	3	3.8%
2. どちらかといえば現状で十分である	28	35.4%
3. どちらともいえない	23	29.1%
4. どちらかといえば現状では不十分である	21	26.6%
5. 現状では不十分である	4	5.1%
総計	79	100.0%

問8－②　活動の不十分な点（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 活動への住民の参画が少ない	40	50.6%
2. 活動への若い世代の参画が少ない	44	55.7%
3. 活動資金がないため十分な活動ができない	27	34.2%
4. 専門家や他の団体・グループ、NPOとの連携が不十分	9	11.4%
5. 行政などの制度や情報を的確に把握できない	7	8.9%
6. その他	3	3.8%
無回答	14	17.7%

問8－③地域が直面している課題（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 既成市街地の空洞化	36	45.6%
2. 住民や消費者のニーズの変化	22	27.8%
3. 道路等のインフラの未整備	7	8.9%
4. 地域の産業活動の減退	22	27.8%
5. 地域独自の魅力や観光資源の不足	18	22.8%
6. 地域住民や団体等の取り組み意欲の不足	37	46.8%
7. 行政による支援制度の不備	8	10.1%
8. その他	4	5.1%
無回答	9	11.4%

問9－①　専門家等との連携

区分	回答数	構成比
1. 連携できている	22	27.8%
2. どちらかといえば連携できている	29	36.7%
3. どちらともいえない	15	19.0%
4. どちらかといえば連携できていない	10	12.7%
5. 連携できていない	3	3.8%
総計	79	100.0%

問9－②　連携できている専門家等（複数回答）

区分	回答数	構成比
1. 建築士	6	7.6%
2. コンサルタント	47	59.5%
3. 弁護士	1	1.3%
4. 大学・研究機関	15	19.0%
5. NPO(まちづくり支援等)	8	10.1%
6. 行政機関	35	44.3%
7. その他	8	10.1%
無回答	13	16.5%

問9－③　連携することが望ましい専門家等(複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 建築士	5	6.3%
2. コンサルタント	33	41.8%
3. 弁護士	8	10.1%
4. 大学・研究機関	19	24.1%
5. NPO(まちづくり支援等)	20	25.3%
6. 行政機関	47	59.5%
7. その他	1	1.3%
無回答	9	11.4%

問９－④ 連携できていない原因(複数回答)

区分	回答数	構成比
1. 連携する必要がない	1	1.3%
2. 連携をするための機会や場がない	11	13.9%
3. 連携する人材がいない	23	29.1%
4. 連携するために必要な経費がない	20	25.3%
6. 連携するための時間がとれない	9	11.4%
7. 連携する方法がわからない	2	2.5%
8. 個人情報の共有など連携すること自体に制約がある	7	8.9%
無回答	37	46.8%

問１０－１ 早期に求められる支援施策(複数回答)

区分	回答数	構成比
1. まちづくり協議会等の活動基盤強化のための助成等の充実	38	48.1%
2. 空き地や空き店舗を活用したにぎわいづくりや緑化活動の推進	33	41.8%
3. 震災による人口構成や土地利用の変化等に対応したまちづくりの支援	13	16.5%
4. まちづくり活動における地域団体(まちづくり協議会、商店街組合、NPO等)と行政、地域団体間の連携への支援	35	44.3%
5. まちのにぎわいづくりへの大学生など若い世代の参画促進	27	34.2%
6. 子どもたちの活気をまちのにぎわいにつなげる支援	32	40.5%
7. 地域の文化資源や芸術に関する活動をまちのにぎわいづくりに活かす仕組みづくり	17	21.5%
8. まちづくり協議会や商店街組合、NPO等の地域団体が互いに情報を交換し、交流できる「場」づくり	28	35.4%
9. 被災地の特色や地場産業などを活かした「観光・ツーリズム」の推進	11	13.9%
10. 大規模集客施設の郊外への出店抑制や既成市街地への出店の誘導など、中心市街地の活性化の推進	21	26.6%
11. 復興市街地整備事業の早期完成、復興市街地における住宅再建や商業機能再生への支援	16	20.3%
12. その他	2	2.5%
無回答	11	13.9%

問１０－２ 中長期的に求められる支援施策(複数回答)

区分	回答数	構成比
1. まちづくり協議会等の活動基盤強化のための助成等の充実	23	29.1%
2. 空き地や空き店舗を活用したにぎわいづくりや緑化活動の推進	13	16.5%
3. 震災による人口構成や土地利用の変化等に対応したまちづくりの支援	27	34.2%
4. まちづくり活動における地域団体(まちづくり協議会、商店街組合、NPO等)と行政、地域団体間の連携への支援	19	24.1%
5. まちのにぎわいづくりへの大学生など若い世代の参画促進	20	25.3%
6. 子どもたちの活気をまちのにぎわいにつなげる支援	16	20.3%
7. 地域の文化資源や芸術に関する活動をまちのにぎわいづくりに活かす仕組みづくり	31	39.2%
8. まちづくり協議会や商店街組合、NPO等の地域団体が互いに情報を交換し、交流できる「場」づくり	17	21.5%
9. 被災地の特色や地場産業などを活かした「観光・ツーリズム」の推進	27	34.2%
10. 大規模集客施設の郊外への出店抑制や既成市街地への出店の誘導など、中心市街地の活性化の推進	13	16.5%
11. 復興市街地整備事業の早期完成、復興市街地における住宅再建や商業機能再生への支援	19	24.1%
12. その他	3	3.8%
無回答	13	16.5%